

## 釜伏山~登谷山~皇鈴山 山行報告

日時:1月11日(日)

池袋駅7:30発 - 8:31着小川町駅8:37発 - 8:52着寄居駅

寄居駅(タクシー) - 風布 9:20着

行程: 約4時間

風布9:30発 - (1:00) - 10:30日本水 - (0:20) - 10:50釜伏山(昼食) 11:35

- (0:15) - 11:50釜伏山神社 - (0:35) - 12:25登谷山 12:40 - (0:30) -

13:10皇鈴山 13:20 - (0:15) - 13:35二本木峠 - (1:00) - 14:35打出

打出 14:48 - (バス25分) - 15:15小川町駅

参加者:(L)伊藤、河野、逸見、中野、上島、加田、鈴木夫妻、荻山、平出、奥村 計11名

東武東上線終点の寄居駅で、タクシーに乗り風布までいきます。この辺はどこから歩いても時間のかかる所で、今回登る釜伏山は、埼玉県・外秩父の独立峰で岩稜の男性的な山です。

花山ルートから、しばらく林道を歩き、朽ちかけた鉄柱の道標を左に入り、登山道を行きます。岸壁が目にはいり始め、丸木の階段を上がります。しばらくするとロープのはりめぐらされた岩場の、曲がりくねった急登となります。慎重に歩を進めます。日本水分岐で一息、そこから連続してくさり棚のある岩場の急登に入ります。変化のある面白みのあるコースで楽しめます。やがて我々の息づかいもあやしくなったところで山頂に出ます。

釜伏山(582m)山頂には、狛犬(オオカミ)に守られた祠があり、木々の合間からは、日光の山並等の眺望があります。この間、他の登山者にも会わず、静かな山頂の日溜まりで昼食をとりました。

下りは、相変わらずの急なくさり場ですが、短く、釜山神社に到着。ここで全員無事を感謝します。

やがて平坦な登りの車道(以外に長く、実はこのだらだら登りが一番きつかったという人もいました。)から登谷山へ。ここからは女性的な山容となります。低山なのですが、秩父の山々、両神山等々すばらしい眺望です。落葉の敷きしめた、日溜まりの小さなアップダウンの連続した山道を、気分良く、皇鈴山(679m)~二本木峠を通り、一気に打手のバス停に下りました。

天候にも恵まれ、変化のあるコースを無事、時間通りに歩き終える事ができ、充分に楽しめた感謝の一日でした。